

予 算 要 求 資 料

令和2年度9月補正予算 支出科目 款：教育費 項：特別支援教育費 目：特別支援教育振興費

事業名 感染症対策スクールバス運行委託費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会事務局 特別支援教育課 環境整備係 電話番号：058-272-1111(内 3557)

E-mail：c17783@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 363,276千円(現計予算額：227,188千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	227,188	227,188	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	363,276	181,638	0	0	0	0	0	0	181,638
決定額	363,276	363,276	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する間、スクールバスにおける感染リスク低減を図る必要がある。

「岐阜県学校再開ガイドライン(令和2年5月15日版)」を踏まえ、スクールバス車内における「3密」を回避するため、乗車率50%となるよう対策を実施してきた。今後も新型コロナウイルス感染症の収束が予測できないため、継続して感染症対策に取り組む必要がある。

(2) 事業内容

「岐阜県学校再開ガイドライン」を踏まえ、既存のバス運行委託の増便やバスの増台をする。

(3) 県負担・補助率の考え方

・なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
運行委託費	363,276	スクールバス運行委託費（10月9日～3月31日）
合計	363,276	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する間、特別支援学校の児童生徒の安全安心な通学環境を確保できるようにする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルスに伴う特別対策のため

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	<p>特別支援学校のスクールバスにおける新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減を図り、児童生徒の安全安心な通学環境を確保するために必要である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況に収束が見込めない場合については、スクールバスにおける感染防止対策を継続していく必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、スクールバスにおける感染防止対策を講じていく。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【○○課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	